

第6回 くれよん組の報告

【日 時】平成27年3月14日（土）午後2時から4時

【場 所】市役所本館8階 第2委員会室

【内 容】（1）開会

（2）平成26年度くれよん組の振り返り

（3）まとめ

【出席者】メンバー6名、アドバイザー1名、他 職員

平成26年度第6回くれよん組ワーキング会議では、平成26年度くれよん組の活動内容と第12回障がい者フォーラム（以下、「フォーラム」という。）の振り返りを行いました。

1. 開会

事務局より平成26年度第6回くれよん組ワーキング会議に向けてあいさつを行いました。

2. 平成26年度くれよん組の振り返り

今年度のくれよん組について、テーマを以下の2つに分けて、メンバー同士で意見を出し合いました。

- ①フォーラム当日について（今回のフォーラムでの当日のよかった点、反省など）
- ②来年度のくれよん組の方向性（今年度を振り返って来年度のくれよん組でやってみたいことなど）

■①のテーマについての意見

- ・フォーラムの原点に戻り、障がい者の主張中心で実施したことが、アンケートの結果によると好評だったのでは。
- ・主張出演者の年齢層の幅が広がった。
- ・アート展は作品など、すごくよかったが、もう少し展示方法など検討してはどうか。（他の人も参加したくなるような波及効果を狙った展示や発表の仕方など）
- ・書道の実演がよかった。
- ・作品等がもっとあってもよかった。

総括：意見の中では、障がい者の主張がとても良かったという印象があり、アート展の方では課題が多い印象でした。「もっと年齢の幅を広く参加を」という意見が多かったです。

■②のテーマについての意見

- 来年度もフォーラムを中心として活動するのか。
- 「難病」の拡大に伴う何かをするか、「防災」、「差別解消法」について取り組んでみてはどうか。
- メンバーの公募はどうするのか。

総括：来年度もフォーラムを中心として活動をしていくという意見があり、障がい者の主張以外のテーマをどうするのかという意見が多く挙がりました。メンバーの公募については5月号の市政だよりに掲載予定となっております。（今回は公募の作文はなし）

今後、平成26年度第6回くれよん組で話われた内容を踏まえつつ、来年度のくれよん組の方向性を模索していくことになりました。

3. まとめ

上記の2つのテーマについて様々な意見が挙げられました。また閉会にあたり、事務局よりあいさつを行いました。